

織物技術セミナーのご案内

(平成23年度日本繊維機械学会東海支部講演会)

愛知県産業技術研究所 尾張繊維技術センター
 (社) 日本繊維機械学会東海支部
 (財) 一宮地場産業ファッションデザインセンター
 愛知県繊維振興協会

繊維業界の皆様を対象に、地域の新しい発展を図るため、次のテーマについて講演会を開催しますので是非ご参加ください。

とき 2011 **6/28 (火)** PM1:30~4:00

会場：(財)一宮地場産業ファッションデザインセンター4F視聴覚室
 〒491-0931 愛知県一宮市大和町馬引字南正亀4-1

受講料：無料

テーマ1「天然繊維ストレッチ織物を用いた車椅子用衣服」 PM1:30~1:50

内容：弾性繊維を用いることなく天然繊維だけでストレッチ性のある織物を作製して、車椅子で生活している子供たちの衣服を作製しました。着る側・着せる側にとっての着脱のしやすさ、服としてのシルエットを重視しました。

講師：愛知県産業技術研究所 尾張繊維技術センター 主任研究員 島上 祐樹

テーマ2「繊維産地の生き残りへの道 その経過と今後の課題」

PM1:50~2:50

内容：今年1月に講演した「繊維産業の現状と今後」では、繊維業界全般を対象として解説しました。今回はその続編と位置づけ、尾州を含めた国内の繊維産地において今、生き残りをかけてどう取り組むべきか、その考え方について解説します。

講師：京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任教授 松下 義弘氏

テーマ3「産地の復活を目指した産官学の技術開発」 PM3:00~4:00

内容：先染め綿織物産地である「播州織」において、産地の復活を目指して「小ロット多品種対応」「スワイベル織を用いた無縫製織物ドレス」等、地元産官学で行なっている開発について解説します。

講師：株式会社片山商店 代表取締役 片山 象三氏

【問い合わせ・申込み先】

- 会場準備の都合上、必ず事前にお申し込み下さるようお願いいたします。
- 電子メール(E-mail:owari-kikaku@aichi-inst.jp)でのお申込みは、件名を「6/28 講演会申込み」として下さい。
- FAX (0586-45-0509) での申込みは、下記申込書により素材開発室あてにお申し込み下さい。

〒491-0931 愛知県一宮市大和町馬引字宮浦35 電話(0586)45-7871 FAX(0586)45-0509

《織物技術セミナー参加申込書》

2011年6月28日(火)

申 込 書	参加者 役職/氏名				
	企業名	TEL			FAX
	企業 所在地	〒			

ご記入頂きました個人情報、本講演会以外の目的には使用しません。企業 FAX 番号は今後の講習会ご案内にのみ利用させていただきます。今後ご案内を不要とされる場合は、ご連絡いただくことにより、以降の情報提供を行わないようにいたします。